

2007年度
明和電機
事業報告ショー





■ スイス フリブール

6月24日・25日 「MAYWA DENKI LIVE」
Bellurd Bollwerk

International

スイスのフリブールで行われた、アートコンペのイベントの一環として招待を受け、ライブを行いました。初のスイス上陸となったこのライブの会場は、古い要塞を改造した半野外。PCに雨が直撃するアクシデントも乗り越えて、大いに盛り上がりしました。



■ スイス チューリッヒ

7月2日 「: digital brainstorming」
~maywa denki-performance der japanischen kult-kunstfactory」
Kunstraum Walcheturm

倉庫の一角を使った会場でのライブ。当日は満杯のお客さんに、会場は酸欠状態にもかかわらず、若い熱気に溢れた一体感のある公演となりました。



■ 香港

□ 9月23日～1月13日 「Nonsense Machines : NAKI」
agnes b.'s LIBRARIE GALERIE

パリでの展示に引き続き、agnes b.からの招待を受けて香港のagnes b.ギャラリーでの展示が実現しました。「GM魚器」と明和電機グッズの展示を行い、期間中はパチコイや展示作品でのデモンストレーションで大人気。展示も大入り満員となりました。

□ 10月20日・21日 「HONG KONG LIVE 2006」
[MECHATRONICA]」

Hong Kong City Concert Hall

パリ公演、国内ツアーを経て、完成度を増してきた「MECHATRONICA」を2日間2公演行いました。前売りは完売、2日間で約3000人を集客。香港初ライブとは思えないほどの盛り上がりでした。



■ 台湾

10月1日 「台湾フィギュアショー」 高雄

様々なキャラクターを集めた展示会で、商品開発についてのトークショーを行いました。台湾ではキャラクターグッズが大人気。皆さん興味深々でした。



■ 韓国

7月29日～8月29日
「THE MECHANICAL MOVING FROM AUTOMATA TO ROBOTS」 ソウルアートセンター

各国からロボットの集まる韓国の展覧会に招待され、「セーモンズ」と明和電機グッズの展示を行いました。



■ 鹿児島 霧島アートの森

7月21日～9月3日
「明和電機 ナンセンス＝マシーンズ展2006」

広島・ICCに続く、明和電機の大規模な展覧会「ナンセンス＝マシーンズ展」を、初上陸、九州の鹿児島で開催しました。グラフィックデザインの歴史のコーナーを加え、期間中はミニライブやワークショップも行いました。最終的には約1ヶ月で総来場者数約3万2千人という、美術館の観客動員記録を作る結果となりました。



■ 東京・六本木 国立新美術館

□展覧会 1月21日～2月4日
文化庁メディア芸術祭10周年企画
「日本の表現カーアート/アニメ/エンタ/マンガ」

文化庁のメディア芸術祭の10周年を記念した展示に、「パチモク」、「コイビート」、明和電機グッズと映像作品を出品しました。新しくできた美術館のオープニング企画ということで、期間中は大勢の来場者が訪れました。

□ライブ 2月3日 「六本木メカトロニカ」 国立新美術館

国立新美術館のオープニングを記念して行われた、国内では久しぶりのライブ。当日は満員御礼となり、小さなステージということを感じさせない、見ごたえのあるものとなりました。客層も幅広く、年齢を問わない明和電機のパフォーマンスの魅力十分なステージでした。



■ 横浜 ZAIM

7月22日～30日
「映像文化都市フェスティバル～ヨコハマEIZONE～」

横浜の倉庫や、文化施設を利用したスペースで行われた、映像のフェスティバルに、映像作品と、展示することは稀な、映像のモトとなる絵コンテを出品しました。

■ 長崎 長崎県美術館

7月29日～9月3日
「デジタル遊園地～ネットワーキング・アートの未来～」

デジタルアートの世界で活躍する作家を集めた展覧会に、「パチモク」、「コイビート」、明和電機グッズ、映像作品を出品しました。デジタルアートといわれる分野での明和電機のポジションを再確認する展示となりました。



■ 愛媛 愛媛県美術館

10月12日～11月26日
「魚のすがた展一みる、釣る、喰う、祈る、遊ぶ」

魚に関する美術作品を様々な視点からとらえ直し、美しい魚のすがたを見つけようという、明和電機にはもってこいの展示に、「魚コード」、「魚立琴」、「ドスコイ」、「オタクギョク」、明和電機グッズを出品しました。

■ 浜松

1月15日 YAMAHA LIVE ヤマハ株式会社本社

あの楽器のヤマハの本社で、講演会とミニライブを行いました。ヤマハのおもしろ楽器や、最新の製品も登場。楽器でつながる賑やかなステージでした。

■ 金沢

1月26日～2月7日 「eAT'07 KANAZAWA」

毎年恒例となってきたeAT金沢、今年は社長がプロデューサーを務めました。オープニングイベントでは、各界の大御所で結成された『土佐信道とデジタルロマンチカ』のライブを行い、大盛況でした。また、昨年の名人賞の副賞である、和菓子「水晶花」の完成品もお披露目しました。



ワークショップ

■ 桑沢デザイン塾

3月18日～4月15日（各土曜日）
「明和電機のナンセンスプロダクト」
桑沢デザイン研究所

桑沢デザイン研究所で、5週に渡って行われました。社長独自の発想法をシートを使って実践し、実際にナンセンスプロダクトを作ってみようという試みです。



■ サマーアートスクール

7月30日・31日 「サマーアートスクール」
芸能花伝舎

ツクバミュージックの発想を応用して、身の回りのもので楽器を作り、それにあわせて楽曲をつくり、最後は1曲演奏してしまおうという試みです。グループごとの楽器に合わせた演奏法が印象的でした。



■ TOKYO PET SHOW

4月2日 「TOKYO PET SHOW」 幕張メッセ
ペットショーで「チワワ笛」のワークショップを行いました。最後は全員ステージで発表演奏も行いました。



■ 鹿児島 霧島アートの森

7月20日
「明和電機 ナンセンス＝マシーンス展2006」
ナンセンス＝マシーンス展会期中に行われた、「チワワ笛」作りのワークショップです。夏休みのため、たくさんのお子もたちが、ご両親と一緒に参加してくださいました。



新商品

■ 明和電機の広告デザイン

中村至男・土佐信道/著
B5変形判・並製カバー
本文4色/1色 120ページ
定価：2,650円＋税 NTT出版

明和電機のデビュー当時から、13年間グラフィックデザインを手がけて下さっている中村至男さんと、明和電機の広告デザインのあゆみをまとめた本を作りました。どのようにしてあのデザインたちが生まれたのか。業に満ちた、渾身の一冊です。



■ ノックマン絵本中国語版発売

あのノックマン絵本が！中国語版になって発売されました（現在、香港・台湾のみ販売中）。そっくりそのまま中国語です。

定価：NT\$：199元



■ 映画「日本沈没」公開!!

原作：小松左京/監督：樋口真嗣

2006年もまた映画に出演しました。今回は、史上最長の台詞に挑み、シリアス演技でしっかり締めました。

※DVDただいま絶賛発売中!!

1月27日発売

定価：¥3,990[税込み] ジェネオンエンタテインメント



■ EDELWEISS no.O 新作発表！

9月12日～14日 「Rooms」 代々木体育館

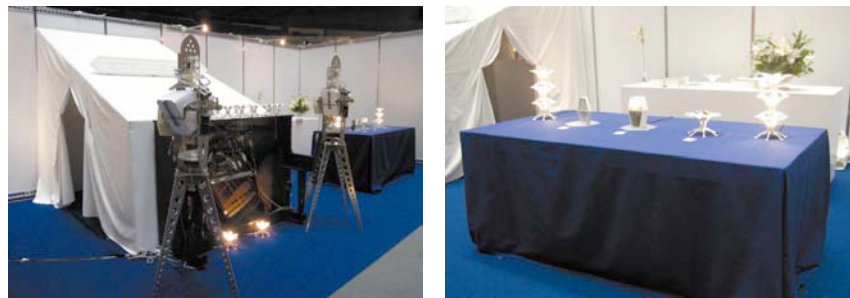
EDELWEISSの新ライン、「EDELWEISS no.O」の新作を、Roomsで発表しました。涙を流す羊をモチーフにした水時計、音楽に合わせて狼の影絵が動くオルゴール、体温で色が変化する指輪、エーデルワイスの花をモチーフにしたライトを展示しました。



■ Roomsで新作展示会

9月12日～14日 「Rooms」 代々木体育館

ファッションの展示会「Rooms」で、EDELWEISS no.Oの新作を展示しました。広い体育館の一角に、暗室をたてるなど厳かな雰囲気ブースを設けました。また、最終日には、新作のオルゴールと、EDELWEISSシリーズの楽器たちとのライブ演奏も行いました。



■ 和菓子「水晶花」

去年のeAT金沢でいただいた名人賞の副賞として、金沢の和菓子屋さん『芝舟小出』さんと、和菓子を制作しました。1年間という期間で、なんとか完成に至りました。薄青緑の錦玉は、ほんのりと生姜の風味が効いています。見た目も、味も美しい一品に仕上がりました。金沢21世紀美術館で販売されました。



■ 絵本「すーびょーるーみゅー」

社長が絵を描き、その絵に詩人の谷川俊太郎さんが絵をつけた、絵本がクレヨンハウスの『月刊クーヨン』の付録として発売されました。『0歳児からの絵本シリーズ』ということで、世界の創生をテーマに、また新しい世界が生まれました。※今内、単行本化の予定です！



□ [月刊クーヨン] (クレヨンハウス発行)
2007年3月号 (2月3日発売) 別冊付録
谷川俊太郎さんの「あかちゃんから絵本」シリーズ

■雑誌

weeklyぴあ no.1146 ぴあ株式会社
 大人の科学マガジン vol.11 学習研究社
 美術館ニュース 2006年夏号 岡山県立美術館
 ザ・テレビジョン 関東版 2006 no.24 角川書店
 CROUD no.99 有限会社クラウド
 大人の科学マガジン vol.12 学習研究社
 TJJカゴシマ 7月号 斯文堂株式会社
 Felia! 7月1日号 南日本新聞広告局
 北國新聞 9月27日
 Tea Lounge vol.9 10月号 (WEB)
 大人の科学 vol.13 学習研究社
 DIME no.20 小学館
 産経新聞 10月14日
 広告批評 11月号 マドラ出版
 hanako 11月23日号 マガジンハウス
 流行通信 1月号 INFASパブリケーション
 フェーマス 1月号 講談社フェーマススクールズ
 日経デザイン 2月号 日経BP社
 MONTHLY TOBU 2月号 東武鉄道広報センター
 Get Navi! 2月24日4月号 学習研究社
 週刊文春 2月16日号 文藝春秋

■テレビ

5月4日・11日・18日・25日「D4-ウキビジュコーナー」中京テレビ
 5月6日 「ナマ・イキVOICE 100%女性倶楽部」 KTS
 5月14日 「ヨシモト∞」第1部 ファンダンゴTV
 5月20日 「ナマ・イキVOICE 100%女性倶楽部」 KTS
 5月23日 「デジタルスタジアム」 NHK BS2・BShi
 6月9日 「たけしの誰でもピカソ」 テレビ東京
 8月25日 「英語でしゃべらナイト(再放送)」 NHK総合
 11月18日 「デジタル・スタジアム」 NHK BS2
 2月10日 「親と子のTVスクール」 NHK教育
 2月22日 「デジタル・スタジアム」 NHK BS2・Bshi

■映画

□7月15日公開 映画「日本沈没」
 原作：小松左京／監督：樋口信嗣

□2007年初夏公開予定 映画「腑抜けども、悲しみの愛をみせろ」
 原作：本谷有希子／脚本・監督：吉田大八

■イベント・ライブ

3月18日～4月15日 桑沢デザイン塾「明和電機のナンセンスプロダクト」 桑沢デザイン研究所
 3月30日～4月2日 イベント・ミニライブ 「TOKYO PET SHOW 2006」 幕張メッセ
 5月3日～7日 展示「予感研究所～アート+テクノロジー+エンターテイメント=?! 325人の研究者たちの予感～」
 日本科学未来館
 5月7日 イベント「第8回ナマ・イクスペースアートマ」 かがしま県民交流センター
 5月12日 イベント 東レ表彰式
 6月11日 イベント「2年A組ぜんじろうの教室」 世田谷ものづくり学校2-A教室
 6月18日 イベント「明和電機の広告デザイン～4時間集中講義～」 世田谷ものづくり学校
 6月24日・25日 ライブ・イベント「MAYWA DENKI」 Belluard Bollwerk International FRIBOURG, SWITZERLAND
 7月2日 ライブ「:digital brainstorming~maywa denki-performance der japanischen kult-kunstfactory～」
 Kunstraum Walcheturm ZURICH, SWITZERLAND
 7月13日 イベント「東京おもちゃショー」 東京ビックサイト
 7月21日～9月3日 ライブ(22日、3日)・展示「明和電機ナンセンス=マシーンス展2006」
 鹿児島県霧島アートの森
 7月22日～30日 展示「映像文化都市フェステバル～ヨコハマEIZONE～」 ZAIM
 7月29日 イベント 明和電機×中谷日出 スペシャルトーク ZAIM
 7月30日・31日 イベント「サマーアートスクール」 芸能花伝舎
 7月29日～9月3日 展示「デジタル遊園地～ネットワーク・アートの未来～」 長崎県美術館
 7月29日～8月29日 展示「The Mechanical Moving～From Automata to Robots～」 Hungaram Design Museum 韓国
 8月6日 イベント プチプチ本出版記念イベント
 8月21日 イベント 鹿児島産業協会講演会
 8月26日 イベント「HeArt 2006 Nagasaki 長崎水辺の映像祭」 長崎夢彩都
 9月12日～14日 展示「Rooms」 代々木体育館
 9月16日 イベント「IVRC2006～第三次審査東京予選大会～」 日本科学未来館
 9月23日～1月13日 展示「Nonsense Machines: NAKI」 agnes b.'s LIBRAIRIE GALERIE
 10月7日 イベント 長岡造形大学 学園祭講演会
 10月8日 イベント 中村至男+土佐信道トーク&サイン会 青山ブックセンター本店・カルチャーサロン青山
 10月14日 イベント 神戸芸術工科大学 学園祭講演会
 10月12日～11月26日 展示「魚のすがた展ーみる、釣る、喰う、祈る、遊ぶー」 愛媛県美術館
 10月20日・21日 ライブ Maywa Denki Hong Kong Live 2006 [MECHATRONICA]
 Hong Kong City Hall concert hall 香港
 11月14日 イベント ヒコ・みずのジュエリーカレッジ講演会
 11月23日 イベント「Digital Art Awards 2006 明和電機会社説明会」 丸ビル7F丸ビルホール
 11月19日 イベント 兵庫県文化大会講演会
 12月10日 イベント 前橋アートコンペ2006+ 国際交流広場
 12月19日 イベント eAT OPEN COLLEGE 2006 ～プロデューサー塾～ ITビジネスプラザ武蔵6階
 1月15日 イベント YAMAHA講演会 浜松
 1月21日～2月4日 展示 文化庁メディア芸術祭10周年企画展
 「日本の表現カーアート/エンタ/アニメ/マンガ」 国立新美術館
 1月26日・27日 ライブ・イベント eAT'07 KANAZAWA 『土佐信道とデジタルロマンチカ』ライブ
 2月3日 ライブ「六本木メカトロニカ」 国立新美術館
 3月7日 イベント 神戸・大丸「第24回大加賀展」



■ フランス ニーム

4月27日 Theatre de Nîmes

フランスのニームで行われる、日本人アーティストの多数参加する音楽フェスティバルで、ライブを行います。招待アーティストとして、われらが経理のヲノさんも呼ばれています。もちろん明和電機コンサートにも出演いたします。 → <http://www.sonore.com/lex/>



□ 出演予定アーティスト

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ・ MAYWA DENKI | ・ HIMITSU HAKASE |
| ・ EXONEMO | ・ YUKO NEXUSS |
| ・ BAKIRINOSU | ・ JON(LE CHIEN) |
| ・ DORAVIDEO | ・ MICHIO YAGI |
| ・ UNE PAGE FOLLE | ・ BABY-Q |
| ・ LA VEUVE MOUSTACHUE | ・ HYFANA |
| ・ CHIKANARI SHUKUKA | ・ APPLE HEAD |
| ・ SATORU WONO | |

■ アメリカ ワシントンD.C.

2008年2月12日～17日：展示、13日：レクチャー、14日・15日：学生向けワークショップ、16日：ライブ「Japan Festival at Kennedy Center ~Maywa Denki Concert & Exhibition~」
The Kennedy Center

ワシントンのケネディーセンターで行われる「ジャパンフェスティバル」に招待され、展示・ライブ・ワークショップ・レクチャーを行います。日本の芸術と日米両国の長く深い文化交流の歴史を祝うための、古典芸術からアニメまで、日本の芸術の最高峰を紹介するプログラムです。明和電機の他に、野村萬斎さんの狂言、宮本亜門さんのミュージカルなどが紹介されます。



※左写真、ケネディーセンター内ホワイエにてライブを行います。

■ シンガポール

6月8日 Esplanade concert hall

シンガポールにて、コンサートを行います。 → <http://www.esplanade.com/>



■ 韓国

ギャラリーでの展示販売会と、コンサートを行う予定です。
コンサートは、11月24日 Seongnam Art Centerでの公演を予定しています。
右の写真はコンサートの予定会場です。

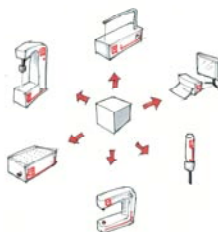
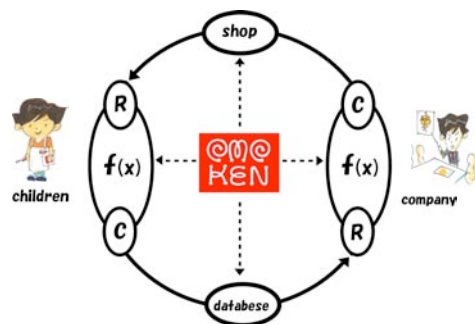


■ こどもおもちゃ研究所

明和電機がこれまで「魚器シリーズ」などで得てきた製品開発のノウハウを応用し、「こどもたちによるおもちゃ作り」を開発します。

- ①発想法から、オリジナルの工具を使った制作環境の開発
- ②アイデアのウェブでのデータベースの開発
- ③企業での製造開発
- ④ブランディングと流通の開発

といった「四つの開発」を通し、こどもたちの発想が社会に還元できるシステムを作ります。



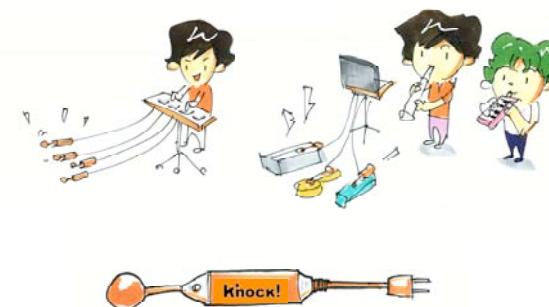
■ Knock! ノックミュージック・ワークショップ

明和電機がこれまで「TSUKUBAシリーズ」で得てきた電動音楽のノウハウを応用し、こどもたちのための音楽教育を開発します。

- ①ノックによるダイレクトな演奏
- ②ノッカーとスイッチ
- ③ノッカーとマトリックススイッチ
- ④ノッカーとコンピューター
- ⑤ノッカーとインターネット

という五段階を体験しながら、音楽の楽しさと、テクノロジーの発達史を自然に学ぶプロジェクトです。

Knock!



■ BACAROBO バカロボ・プロジェクト

「機械による笑いとは何か」。もっとも高度かつバカバカしいテクノロジーの永遠のテーマをまじめに考えるプロジェクトです。「ロボットとはバカである」という定義をもとに、①学会のたちあげ ②一般からのバカロボの公募③世界バカロボ展の開催といった、イベントを行います。



■ 新EDELWEISS PROGRAM

2004年に発表されたEDELWEISS PROGRAMの物語に新しく「泣く羊たちの物語 THE CRYING SHEEPS」の章を加え、EDELWEISSのストーリーの完結編を制作します。「メスたちの悪夢を食べるバク使いのオス」という、四人目の「ボク」を登場させて、これまでの物語に足りなかった「感情の花」を描きます。



■ EDELWEISS 新作

EDELWEISSの六つの章をラインとした、新作のコンセプトモデルを制作します。



■ EDELWEISS スケッチライブラリー

土佐信道がこれまで製品制作のために描いたスケッチを、すべてデータベース化し、ウェブで公開します。また、新たに制作中の新作のスケッチも公開し、「芸術家の制作プロセスのリアルタイム配信」という実験を行います。また、スケッチのダウンロード、オリジナルスケッチの販売といった、ビジネスモデルも開発します。



■ EDELWEISS展2007

①新EDELWEISS PROGRAMの発表、②スケッチライブラリーの公開
③新作（コンセプトモデル）の発表を目的として、EDELWEISSの展覧会を予定しています。



■ 映画「腑抜けども、悲しみの愛を見せろ」

フランス帰りの映画監督という役で、本格的に映画に出演します。



原作 本谷有希子
監督・脚本 吉田大八
出演 佐藤江利子 佐津川愛美
永瀬正敏 永作博美

www.funuke.com

